

徐福の里物産品直売所が3周年 記念のイベント開催

6月18日(土)、徐福の里物産品直売所で、同直売所のオープン3周年を祝うイベントが行われました。

この直売所は、下前地区への観光客呼び込み、生産者の所得向上を図ろうと平成20年にオープンしたもので、今年で無事オープンから3年を迎えることができました。

小泊観光協会主催で行われたイベントでは、訪れる人に楽しんでもらおうとさまざまな催しを企画。餅つき大会やミニコンサート、スコップ三味線、よさこいのほか、焼きエビとイカのぼっぼ焼きを振る舞うなど、町内外からたくさんの買い物客をもてなし、盛大に行われていました。



観光資源発掘をかねて 起きて夢見る会がため池ウォーク

6月25日(土)、地域づくり団体「起きて夢見る会」が大沢内ため池周辺の魅力を見つけようとウォークツアーを行いました。

同会では、昨年中里駅周辺のまち歩きをし、魅力を再発見していることから、今回は大沢内ため池や湧つぼの魅力

を発見しようと、このツアーを企画したものです。

当日は、同会のメンバーでもある上野さんの案内で、津軽鉄道大沢内駅から湧つぼ、深郷田駅までのルートを歩き、歩くことで分かる細かな観光資源をそれぞれ見つけていたようです。



この例大祭は、古くから行われている伝統行事の1つで、毎年運営委員会がにぎやかに催している恒例行事です。住民は、33体ある地蔵に

今泉地区の十三湖を望む公園
近くで6月23日(木)、今泉賽の河

原例大祭が行われ、地区の住民
を中心にたくさんの人たちが、
先祖と仏の霊を供養
しました。

今泉賽の河原
例大祭

今年もにぎやかに

ま
ち
の
話
題

向かって祈りを捧げていました。
例大祭では、オープニングを
薄市小児童の合唱とにもぎさ
踊りで飾り、そのほか登山囃子
の演奏、歌謡ショー、中里中吹
奏楽部の演奏、町のよさこいグ
ループ「夢幻天舞」の演舞、鎌
田幸男さんのライブなど、実に



多彩なメニューで参拝
客を楽しませました。
特に薄市小のなにも
ささ踊りや中里中の演
奏では、自分たちが踊
る・演奏するだけでは
なく、住民と一緒に輪
の中に入ったり、デ
ィナショーのように観
客へ握手して回るなど、観客と
一緒になった演出が印象的でした。

多彩なメニューで参拝客を楽しませました。特に薄市小のなにもささ踊りや中里中の演奏では、自分たちが踊る・演奏するだけではなく、住民と一緒に輪の中に入ったり、ディナショーのように観客へ握手して回るなど、観客と一緒になった演出が印象的でした。

広告

キチンとした写真も、カジュアルな写真もモトヤマ写真館におまかせ下さい！

うれしく！楽しい！

七五三さん

ゆっくり撮れる
お撮りが
オススメです！

スタンダードな台紙入り6切サイズ(23×17cm)
1カット～ ¥10,500 (税込) ～

残せる！飾れる！プレゼント出来る！
お得なセット ¥30,000 (税込) ～

その他、店内には多数見本をご用意しております。

モトヤマ写真館 営業 カメラマンのブログも随時更新中です！

モトヤマ写真館

〒038-3145 つがる市木造千代町7
TEL/FAX.0173-42-2651
http://motoyama-studio.com

万一への備え入念に

土砂災害防災訓練実施

5月28日(土)、土砂災害に対する意識向上や連絡体制の確認を

行うため、防災訓練が行われま



朝9時から行われた訓練では、町長はじめ教育長や関係職員約30人が参加。大雨のために薄市地区で土砂災害が発生したとの想定で、災害対策本部の設置や避難場所開設、避難指示や連絡体制の確認などを行い、万一の事態に備えました。

11時頃からは、内潟公民館で地区住民を対象とした講習会を開催。薄市・下高根地区の住民30人が参加し、西北地域県民局河川砂防施設課の工藤副課長が、土砂災害をビデオや資料を使っ

て説明しました。

また、土砂災害ハザードマップを使って、自分たちの地区のどこが警戒すべき場所なのかを確認していました。

あすなる友の会 グラウンド ゴルフ大会

体育センター横の宝の森広場で6月17日(金)、あすなる友の会西北五支部主催のグラウンドゴルフ大会が開かれました。

「あすなる友の会」は、高齢者同士の交流を目的に県長寿社会振興センターが県内6支部を組織しているもので、西北五支部では高齢者の健康維持・増進や、他市町との交流も図ろうと、



今回の大会を開催したものです。

当日は、町長や教育長があいさつしたあと、参加した約50人はさっそく競技開始。晴天に恵まれ、和気あいあいとプレーしていました。

■成績(町関係のみ)

第3位 伏見玲子／第4位
古川キサ／第5位 田中秋江
／ブリービー賞 加藤富美

元気な100歳到達者

西山セイさんを顕彰

6月30日(木)、西山セイさんが100歳の誕生日を迎え、町長から顕彰状と祝い金が手渡されました。

この日は、長男で小泊地域の



西願寺住職をしている西山徹さんと、次女の久保田邦子さん、三女の西山由子さんが駆けつけ、一緒にお祝いしました。

セイさんは、ふだんあまり外には出ないそうで、週2回デイサービスに行くほどだそうです。が、小物やバッグなどを作る手芸が大好きで、着物を自分で縫うなど手先がよく利くとのこと。

また、3食は必ず食べ、特に好き嫌いもないそうで、長寿の秘訣は「早寝早起きと無理をしないこと」だそうです。

町長からの顕彰状も立ち上がって受け取り、受け答えもしっかりしていて本当に元気なセイさんは「ここまで生きてこられて幸せ。長生きできたのは皆さんのおかげです」と自分の言葉ではつきり話していました。

地区の歳時記

若宮地区で虫送り

稲に虫がつかないことを願い、豊作や家内安全などを祈る「虫送り」。若宮地区では毎年1回、地区を盛り上げようと田植えが終わった頃に行っています。

6月2日(木)に行われた虫送りには、地区住民約30人が参加。自治会役員と有志が作った全長約3m50cmの大きな虫と、馬に扮した女性たちが、約1.5kmの地区道路を練り歩きました。

ねぶたばやしののせて地区を歩いていると、音につられて沿道に観客が集まり、若宮地区の盛り上げに一役買っている様子がうかがえました。

練り歩いた「虫」は、最後に岩木川堤防の下に置かれ、収穫まで飾るとのことです。



岩木川の生育環境を守ろうと
6月4日(土)、岩木川漁業協同組
合の塚本理事が中心となって、
岩木川芦野堰魚道やマメ体験学
習放流会が行われました。

この放流会は今年で3回目
ですが、頭工上流で行っていた

過去2回と異なり、今年は新
たに3月完成した魚道で放流が行
われ、体長約10センチのやまめ
が約2,000匹用意されまし
た。

武田小4年生の児童9人と組
合員約15人、そのほか関係者が
集まった放流会



では、やまめが
弱つてはいけな
いとまず放流か
ら行われ、子ど
もたちや町長が
次々に新しい魚
道へやまめを放
流していました。

今回の放流会を企画した塚本
理事は「川の環境向上だけでな
く、地域のコミュニケーション
にも一役買ったと思う。来年以
降も続けていきたい」と手応え
を感じていました。

放流後は関係者があいさつ。
弘前大学の東教授が、やまめの
生態について説明し、子どもた
ちは自分たちが放流したやまめ
がどのように育つのか、興味深
く聞いていました。

放流した女子児童は「初めて
放流したが、元気に泳いでいつ
てくれてうれしい」と感想を話
していました。

武田小

ヤマメ放流を通じた川の学習会

中里小

自然への理解を深めてもら
うと5月26日(木)、滝ノ沢ふるさ
と砂防愛ランド奥の砂防ダム前
で、やまめの放流体験学習が行
われました。

今年で3回目となる放流体験
は、魚道完成を機に(株)白川建設
が行っているもので、今回は中
里小3年生の29人が参加。社長
や町長のあいさつがあったあと
子どもたちにやまめが手渡され
ました。

用意されたやまめは、体長約



7〜8センチのもので、子ども
たちは器の中を興味深そうに眺
めながら、そつと放流しました。
この学習会を行った白川建設
の白川社長は「去年、ダムの上
で27〜8センチぐらいの大物を
釣った。魚道をのぼって、やま
めが成長していることを実感で
きた。教育活動の一つとして役
に立てれば」と話していました。
この学習会は、来年度以降ラ
イオンズクラブが引き継いで行
う予定だとのこと。

各小学校を通じてもったいない町民運動
を広めようと、ごみとリサイクル学習が各校
で行われました。

この学習は、小学校の総合学習の時間な
どにおじゃまし、自分たちが出しているご
みの行方や、町のごみ処理の現状、リサイ
クルの大切さなどを学んでもらうために行
われているもので、各校4年生の児童に対
して行われています。

ごみ処理とリサイクルを学ぶ 各小学校で学習会

町役場環境整備課の泉課長補佐、古川係
長が教える側となり、ごみの搬出量や町民
1人あたりのごみ処理費用など、データに
基づいた学習を行ったり、実際にごみ収集
を体験させたりなど、多彩なメニューで授
業を展開しました。

特に薄市小学校では、子どもたちがごみ
処理用のパッカー車が動く様子を目の当た
りにし、驚きの声を上げていました。



武田小学校



中里小学校



小泊小学校



薄市小学校

全国大会の常連 村上くんが町長を表敬

5月31日(火)に、卓球中里クラブの村上莉羽くん(中里小6年)と近村監督が役場を訪れ、全国大会の出場を報告しました。

今回村上くんは、5月28日に行われた全日本卓球選手権大会青森県予選会のホープス男子シングルスで3位を獲得し、全国出場の切符を手にしたことを報告。また、昨年の優秀な成績で、中里クラブが全国出場を果たしたことの報告を、近村監督が行いました。

報告した村上くんは、今回の成績について聞くと「優勝できなくてくやしい。このくやしさは全国で晴らしたい。目標はベスト8です」と雪辱を誓っていました。

一方、近村監督は「精神的に弱いところがあり、今回優勝できなかった。そこを直せば、全国でベスト8は十分可能」と期待を込めて言いました。

村上くんは7月22～24日に神戸で、団体としての中里クラブは9月16日～19日に埼玉で、全国大会に出場します。



中泊ジュニアソフトテニスクラブ 3人が全国大会出場果たす



6月11日(土)、おい
らせ町のいちよう公

園テニスコートで県小学生ソフトテニス選手権が行われ、町から参加した中泊ジュニアソフトテニスクラブの3人が上位入賞し、全国大会出場を決めました。

全国へ向けて小山内敦士くんは「どのチームよりも声を出して、ミスの少ないテニスをしたい」と意気込みを話していました。

3人は、8月4日から京都府の福知山市で開催される全国大会へ出場します。

■男子 第2位
小山内敦士(薄市小6年)

■女子 第3位
木村真琳・中村唯

(中里小5年)

ゴルフ大会で
チャリティ金を
贈呈

6月18日(土)、弘前市の津軽カントリークラブ百沢コースで、チャリティゴルフ大会が行われました。

好天に恵まれた同大会には91人が参加。一緒にラウンドする人同士で談笑しながら、楽しく

チャリティ募金に貢献していました。

今年で7回目となり、今までさまざまなところにチャリティ金を贈呈した同大会。今回集まったチャリティ金は、小泊中学校へ贈られ、同校の教育活動に使われるとのことです。



お詫びと訂正

先月号でお伝えした町長杯グラウンドゴルフ大会の記事の中で、グラウンドゴルフ協会事務局の電話番号を誤って掲載しました。

正 57-2040 誤 57-2030

関係者の皆さまには、大変なご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

グラウンドゴルフ協会へのお問合せは、樋口事務局長(☎57-2040)までお願いします。

広告

あなたの骨盤・背骨は大丈夫？

頭痛 ← 慢性病の80%は骨盤・骨格のゆがみが原因
肩こり
腰痛
膝痛

オープン5周年記念 1日先着3名様限定
初回4,200円のところ**2,000円!!**
予約受付・問い合わせ
カイロプラクティック院 幸楽 (こうらく)
北津軽郡中泊町深郷田甘木125-3 [旧大沢内小学校近く]
TEL: 080-1837-6990 大川菜穂子

広告

完全予約制 201years Ceremony **20歳の記念写真**

ハタチの記念写真は今を伝える未来へのメッセージ
記念写真 1冊 18,900円
6切サイズ 1ポーズ
キャビン版 2ポーズ

※和装着付け・ヘアメイクセットプランもご用意しております。ご相談下さい。
撮影日: 8月15日(月)
撮影場所: 中泊町総合文化センター『パルナス』

【予約・お問い合わせ】
株式会社 アクトプラン TEL: 0173-57-5720
FAX: 0173-57-5721
http://actplan575720.web.fc2.com/